

学生へのアンケート結果等に関する報告 (教務課より)

2020年8月26日

春学期の遠隔授業の振り返りと遠隔授業の可能性に関するFD

実施アンケート概要

①「春学期遠隔授業に関するアンケート」

- ▶ 対象：春学期の遠隔授業全体
- ▶ 実施期間：2020年7月13日（月）～16日（木）
- ▶ 回答状況：

学年	回答率	回答者数
1年生	91.7%	1421名
2年生以上	66.8%	3186名

②「授業評価アンケート」

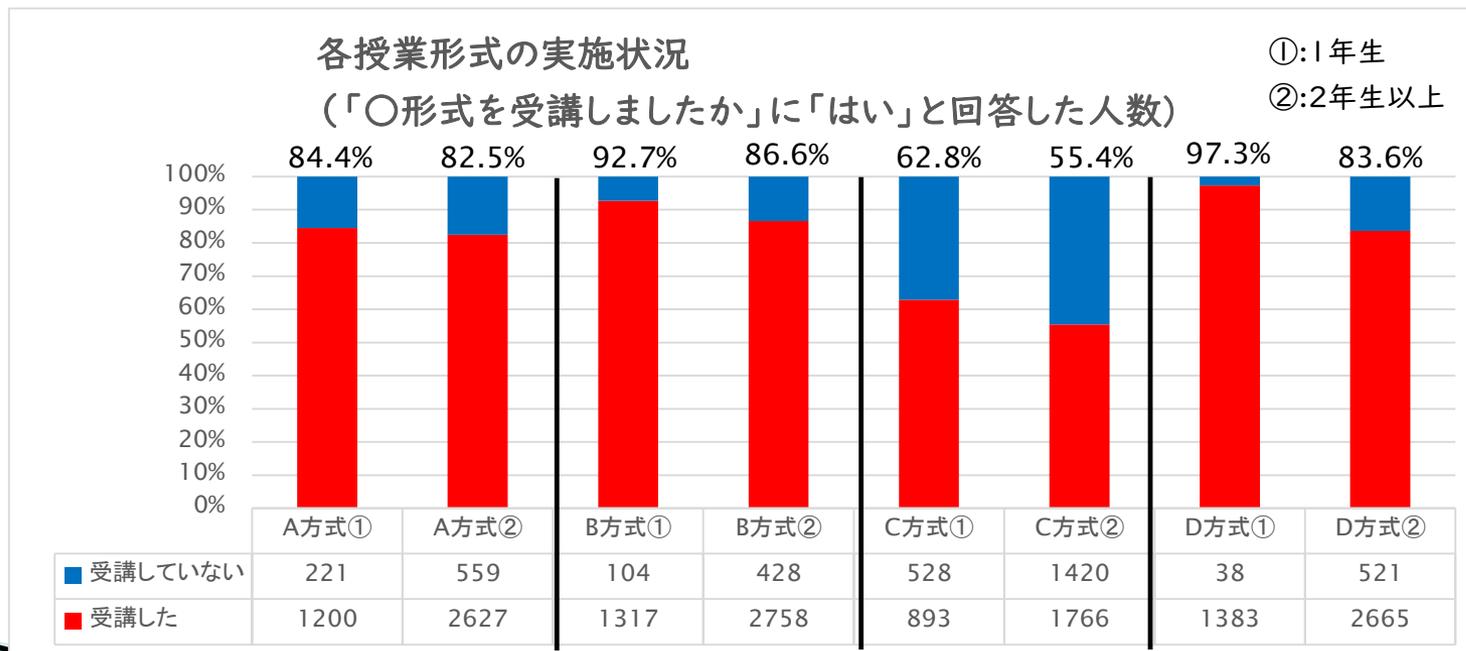
- ▶ 対象：春学期の個々の授業科目
- ▶ 実施期間：2020年7月20日（月）～8月16日（日）
- ▶ 回答状況：回答率58.05%

春学期遠隔授業の実施状況について

▶ 実施方式

方式名	内容
A方式	教科書または資料等+文字解説資料(オンデマンド)+課題
B方式	教科書または資料等+音声(オンデマンド)+課題
C方式	教科書または資料等+動画(オンデマンド)+課題
D方式	教科書または資料等+リアルタイム配信(音声または動画)+課題

▶ 方式別実施状況



各授業方式のうち、B方式が一番多く実施され、C方式が一番少なかった。

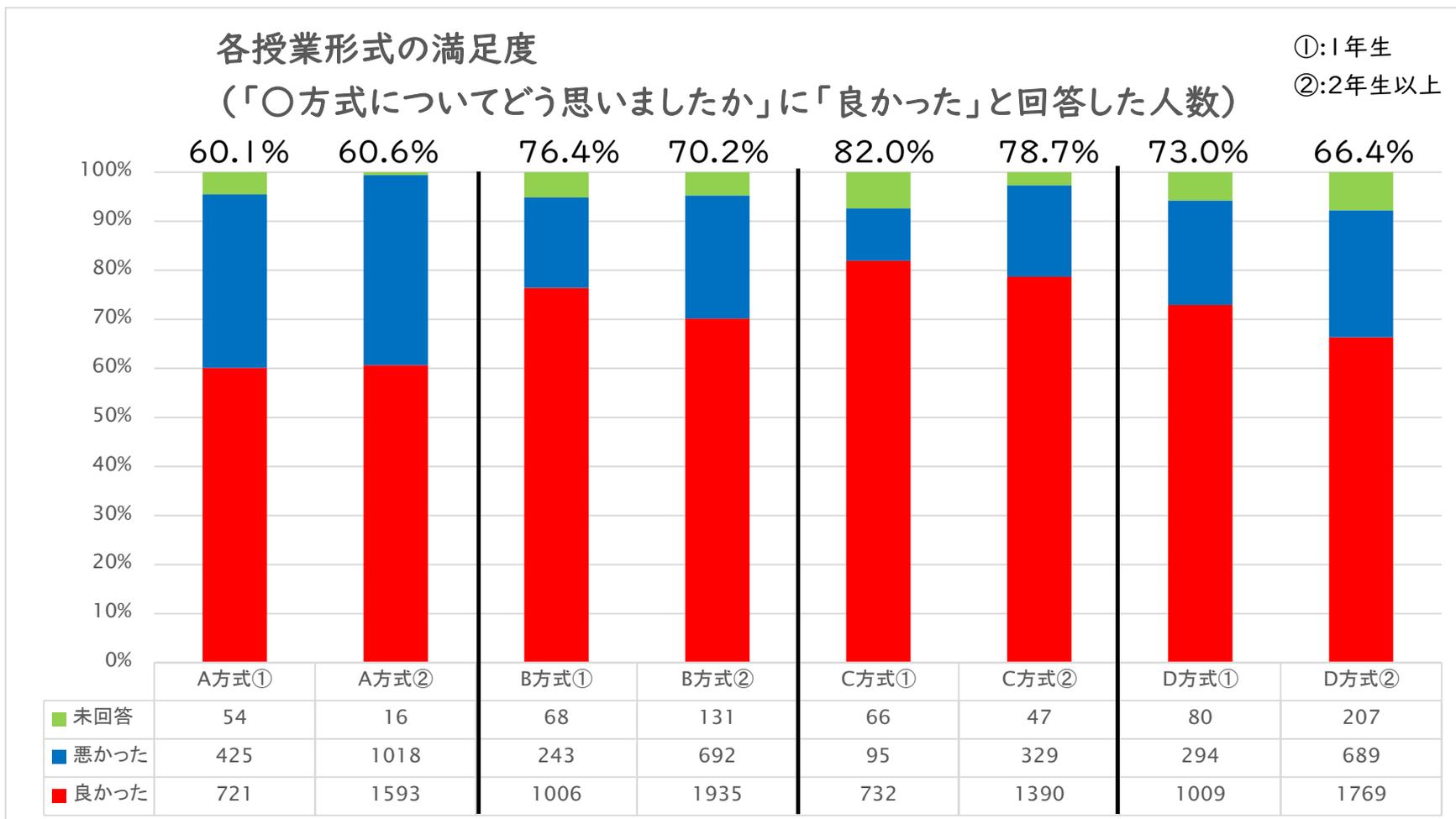
春学期遠隔授業の満足度について

- ▶ 授業評価アンケートで、満足度88.34%※という結果に
→昨年度春学期の90.61%と比べて大幅な減少なし

※「この授業は満足できるものであった」という設問に対し、「満足できる」「どちらかといえば満足できる」「どちらかといえば満足できない」「満足できない」の4択のうち、「満足できる」「どちらかといえば満足できる」と回答した人数

春学期の遠隔授業について、従来の対面授業と同様に高い満足度（肯定的な回答）を得ることができたと言える

参考：方式別満足度について



方式別満足度は、C方式が一番高く、A方式が低い結果となった。
 全方式の平均で70.9%の学生から「良かった」という回答を得た。

学生の声：「良かった」を選択した理由

- ・わかるまで何回でも資料を確認することができた
- ・じっくり自分のペースで受講ができた
- ・従来の通学時間を勉強時間に充てられ、有意義に時間を過ごせた
- ・資料を事前にダウンロードすることで、授業日当日は通信環境に左右されず受講できた
- ・不自由さを感じなかった

オンデマンド形式の利点に関する肯定的意見が多かった。

学生の声：「悪かった」を選択した理由

方式	回答例
共通	<ul style="list-style-type: none">・課題の分量が多い、期日が短すぎる・課題に対するフィードバックが無く、解答が合っているかわからない・質問がしづらい、しても返事が返ってこない・教科書をほとんど使用しないのに購入した
A方式	<ul style="list-style-type: none">・レジュメや教科書だけでは内容がわかりづらい
B・C方式	<ul style="list-style-type: none">・進みが早く、巻き戻しつつノートを取りながら視聴すると、105分間では終わらない・教科書や文字資料、どの箇所について説明しているのかわかりづらい・音質が悪く聞こえづらい、音量が小さすぎる
D方式	<ul style="list-style-type: none">・通信が止まってしまったり、進むのが早いとついていけなくなってしまう・(教員や他の受講者の)ノイズや生活環境音がうるさく授業内容が聞こえない・顔、部屋を映したくないのにカメラをオンにすることを強制された

学生の声を受け、秋学期の遠隔授業実施要領に一部反映させた。

秋学期遠隔授業実施に向けた改善点

- ・教科書、文章教材に加え、要点をまとめた資料も準備する。
- ・学生が事前にダウンロードできるように、授業開始2日前まで、遅くとも前日まで授業資料を準備する。
- ・授業時間中の教員への質問方法を周知し、対応する。
- ・講義スタイルをシラバスに明記する。